

別紙２ 施設設備維持管理業務

施設設備維持管理業務にあたっては、関係法令等を遵守し、電気・機械設備等の運転、保守及び保全を行うこと。
各業務内容の詳細については、建築保全業務共通仕様書を参考、または、専門業者が行う保守点検等と同等内容を標準とする。
履行回数については、特別な問題がない限り記載回数以上を実施すること。

業務	管理項目	業務内容	仕様・条件等		備考（留意事項）
施設管理業務	建物設備維持管理	統括管理・運転監視・日常巡視点検	建築物環境衛生管理技術者、電気主任技術者、防火管理者等、業務に必要な人員、有資格者を配置すること。（必要に応じて外部委託者でも可）		
電気設備保全業務	受変電設備、動力盤設備、電灯盤設備、非常用自家発電機設備、非常照明設備	電気設備の保全管理	12回／年	自家用電気工作物定期点検業務 設備容量 1900kVA 予備発電量 250kVA	手数料も含む
			2回／年 6ヶ月（機器点検） 1年（総合点検）	自家用発電設備定期点検 200KVA以上 1台 原動機200KVA以上 1台 交流発電機200KVA以上 1台 制御装置200KVA以上 1台 始動装置200KVA以上 1台 燃料タンク配管200KVA以上 1台 配管点検200KVA以上 1箇所	
			1回／3年	地下オイルタンク3000L 1基	竣工後15年以内は3年に1回
			2回／年 6ヶ月（機器点検） 1年（総合点検）	非常照明設備定期点検 非常照明器具 152台 配線 9箇所	
機械設備保全管理業務	ポンプ設備、給排水設備、空気調和設備、冷房設備、暖房設備、吸収式冷温水発生機、真空温水ヒーター、自動制御設備	機械設備の保全管理	4回／年	空調機器法定点検（簡易定期点検） インバータマルチエアコン室外機（寒冷地用） 18台 インバータスリムエアコン室外機（寒冷地用） 3台 インバータスリムエアコン室外機 1台	
			1回／3年	空調機器法定点検（定期点検） インバータマルチエアコン室外機（寒冷地用） 13台	
			1回／年	空調・換気機器フィルター清掃 空調室内機 75台 直膨形コイル 13台	
			12回／年	グリーストラップ清掃 グリーストラップ（SUS製）150L清掃 グリーストラップ（SUS製）160L清掃	
			1回／年	日立除湿機 交換用フィルター 1枚	
			1回／年	凍結防止ヒーター点検	
			1回／年	防火ダンパー法定点検 作動、復帰点検費（SFD） 11箇所 作動、復帰点検費（FD） 35箇所	

業務	管理項目	業務内容	仕様・条件等		備考（留意事項）
前の続き	前の続き	前の続き	1回／6ヶ月	排水設備法定点検 汚水・雑排水高圧洗浄（各種器具／掃徐口～公共マス） ※小便器尿石除去・厨房系油脂分除去薬品含む 雨水管高圧洗浄（RD皿～外部排水側溝） ※外部排水側溝清掃は含まない 汚水・雑排水マス点検・清掃 49箇所 ※目視点検、内部水洗清掃、公設マス含む 雨水マス点検・清掃 5箇所 ※目視点検、内部水洗清掃 ※外部排水側溝清掃は含まない 湧水・排水ポンプ点検・清掃 11箇所 ※目視点検、フロート動作試験、絶縁測定、釜場清掃 ※衛生器具、シンク類点検 ・大便器32台 ・小便器16台 ・手洗い25台 ・清掃流し3台 ・シンク5台 ・ユニットシャワー 1台 ※目視点検、排水金具漏れ点検	
警報設備等保全 管理業務	自動火災報知設備、ガス漏れ火災警報設備、非常警報設備、誘導灯、排煙設備	警報設備等の保全業務	2回／年 6ヶ月（機器点検） 1年（総合点検）	排煙設備（P型防排煙制御設備） 連動操作盤 20回線 1面 表示板 20回線 1面 光電式スポット型感知器 21個 可動タレ壁 1個 防火ダンパー 11個 防火戸 6個 シャッター 2個 ブザー 2個 配線点検 1箇所	
			2回／年 6ヶ月（機器点検） 1年（総合点検）	ガス漏れ火災警報設備 P型 受信機 個別伝送方式 10線 1面 副受信機 10回線 検知器（一般型） 4個 同時作動試験 1式 配線点検 1箇所	
			2回／年 6ヶ月（機器点検） 1年（総合点検）	誘導灯及び誘導標識 誘導灯B級 50個 誘導灯階段型 3個 誘導灯信号装置 1台 定格容量試験 1式 配線点検 7箇所 客席通路誘導灯	
			2回／年 6ヶ月（機器点検） 1年（総合点検）	自動火災報知設備（P型） 受信機P型1級 40回線 1面 受信機P型1級 20回線 1面 副受信機P型 40回線 1面 差動式分布型感知器 10個 差動式スポット型感知器 1個 低温式スポット型感知器 24個 光電式スポット型煙感知器ペア 185個 表示灯 13個 発信機1級 13個 消火栓始動装置 1式 配線点検 1箇所	

業務	管理項目	業務内容	仕様・条件等		備考（留意事項）
前の続き	前の続き	前の続き	2回／年 6ヶ月（機器点検） 1年（総合点検）	非常放送設備 増幅器操作部 660W 1台 自動火災報知設備連動試験 1式 スピーカー 113個 音量調整器 8個 起動装置（押ボタン） 1個 拡大警報機能 1式 配線点検 1箇所	
消防用設備等保 全管理	消火器具、屋内 消火栓設備	消防用設備等の保全業務	2回／年 6ヶ月（機器点検） 1年（総合点検）	消火器具 粉末（蓄圧式）小型 33本	ABC10型粉末消火器 33本 購入費用は、別途精算項目
			2回／年 6ヶ月（機器点検） 1年（総合点検）	消防点検（機器点検） 屋内消火栓ポンプ 300L/min 68m 7.5kw 1台 制御盤 1面 加圧送水装置（ポンプ、モーター）1台 呼水装置 1台 屋内消火栓箱 10台 放水口（ホース共） 10基 表示灯 12個 放水テスト 1式 配線点検（絶縁抵抗） 1式 機器点検報告書作成 1式	
昇降機設備保全 管理業務	昇降機（エレ ベーター）設備	昇降機設備の保守点検	12回／年	乗用兼車椅子用機械室レスエレベーター：1台、停止力所：2箇 所、速度45m/min、11人乗り メーカーメンテナンス、リモートメンテナンス（遠隔閉込め救 室、地震時自動診断、復旧システム含む）	建築基準法に基づく年1回の定期検査含む
自動ドア設備保 全管理業務	シャッター	シャッターの保守点検	1回／年	シャッター定期点検 防火重量シャッター電動式 法定点検 2箇所 防煙たれ壁スクリーン 法定点検 2箇所	
水槽類設備保全 管理業務	受水槽の清掃、保守点検等		1回／年	上水受水槽（46m3）SUS二層式 屋外設置1基清掃	
			2回／年	水質検査委託（16項目）	官庁報告含む
			1回／年	水質検査委託（消毒副生物12項目）	
空気環境調整業 務	中央管理方式の空調・換気エリアにおいて空気 環境管理業務		1回／2ヶ月	浮遊粉塵量0.15mg/m3 一酸化炭素10ppm以下 二酸化炭素1000ppm以下 温度17℃以上 28℃以下 相対湿度40%以上 70%以下 気流0.5m/sec以下 ホルムアルデヒドの量0.1mg/m3以下（＝0.08ppm以下）	ホルムアルデヒドのみ、建物使用開始時から最初 に到来する6月1日～9月30に測定を行う

業務	管理項目	業務内容	仕様・条件等		備考（留意事項）
舞台機構設備保守点検業務	舞台機構設備 ※設備概要は別添「舞台機構設備概要」を参照のこと。 ※点検業務に必要な養生費、消耗品雑材料費、運搬交通費、現場雑材、諸経費を含む。 ※点検、保守作業の内容を記録し、委託者に報告書を提出すること。 ※経年劣化等に伴い修繕を要する場合は、見積書を提出し、発注者と協議の上、実施するものとする。 ※点検時期、記載のない事項等については、協議により定める。	舞台吊物機構設備	定期点検 2回／年	ただし昇降床は、1回／年 舞台機構設備（吊物、床機構、制御盤・操作盤） 1. 水引幕 手動昇降カウンターウェイト式 1台 2. 源氏幕 手動昇降カウンターウェイト式 1台 3. 引割緞帳 電動昇降ワイヤードラム巻取式 1台 4. 吊物バトン 手動昇降カウンターウェイト式 8台 3. ボーダーライトバトン 電動昇降ワイヤードラム巻取式 2台 4. サスペンションライトバトン 電動昇降ワイヤードラム巻取式 3台 5. アッパーホリゾンタルライトバトン 電動昇降ワイヤードラム巻取式 1台 6. 天井反射板 電動昇降ワイヤードラム巻取式 2台 7. 側面反射板（上手・下手） 手動旋回式 1台 8. 一文字幕バトン 手動昇降カウンターウェイト式 2台 9. 袖幕バトン 手動昇降カウンターウェイト式 2台 10. 中割幕バトン 手動昇降カウンターウェイト式 1台 11. 大黒幕バトン 手動昇降カウンターウェイト式 1台 12. ホリゾンタル幕バトン 手動昇降カウンターウェイト式 1台 13. 東西幕バトン（上手・下手） 固定吊手動開閉式 2台 14. 昇降床 スパイラリフト式 1台 15. 吊物・床機構制御盤 3面 16. 舞台機構操作盤 1面	保守の内容 1. 電動装置の電動機、減速機等の点検、調整 2. 電動・手動吊物装置の点検、調整 3. 滑車、ワイヤ等の点検、調整 4. レール、開閉紐の伸び、損傷等の点検 5. 舞台機構操作盤、制御盤等の点検、調整 6. 幕類の吊り高さの点検、調整 7. 昇降床装置の点検、調整 8. 総合動作試験及び調整
		舞台照明設備 ・調光器盤等 ・照明操作卓 ・舞台照明配線器具 ・照明器具、その他	定期点検 2回／年	舞台照明器具設備 1. フローコンセント 2. ローホリゾンタルライト 3. 天井反射板ライト 4. 第1・第2ボーダーライト 5. 第1・第2・第3サスペンションライト 6. アッパーホリゾンタルライト 7. プロセニアムサスペンションライト 8. キャットウォークコンセント 9. フロントサイドライト（上手、下手） 10. シーリングライト 11. フォーベーンスポットライト	舞台照明器具の点検、調整 1. コンセント関係の点検及び調整 2. 配線関係の点検及び調整 3. 動作試験 4. ケーブルの点検及び調整 5. 端子箱の増締め点検及び調整 6. スポットライトモーターの点検
				舞台照明調光設備 1. 主幹盤 2. 調光器盤 3. 調光操作卓 4. 照明操作卓コネクタボックス 5. 作業灯操作盤 6. DMX信号コネクタボックス	主幹盤の点検及び調整 1. MCBの締め付け確認 2. 銅バーの締め付け確認 3. MCB及び中性極断路器の確認 4. 各回路の絶縁抵抗の測定 調光器盤の点検及び調整 1. MCBの締め付け確認 2. 銅バーの締め付け確認 3. MCB及び中性極断路器の確認 4. 各回路の絶縁抵抗の測定 5. 調光出力電圧の測定（全回路） 6. 冷却ファンの確認 7. コネクターの確認 調光操作卓及び作業灯操作盤の点検及び調整 1. フェーダー動作の確認 2. バイロットランプの点灯確認 3. 各スイッチの動作確認 4. コネクターの確認 5. 動作試験 DMX信号系統 1. コネクターの確認 2. 配線の確認 3. 回線チェック及び配線の絶縁測定

業務	管理項目	業務内容	仕様・条件等		備考（留意事項）
前の続き	前の続き	舞台音響設備	定期点検 2回／年	調光器盤等 照明操作卓 舞台照明配線器具 照明器具、その他	別添、音響設備保守点検業務による。
		可動式客席設備	定期点検 1回／年	コトブキ製 ロールバックスタンド（手動式移動観覧席 ACS付）及びコン プレッサー、固定席	別添、可動式客席設備保守点検業務による。
地中熱利用設備 保全管理業務	地中熱利用設備の保守点検		1回／年	圧縮機（ヒートポンプ） 熱源水循環ポンプ 冷温水循環ポンプ 膨張タンク 配管及び附属機器 電気制御盤、計装機器 地中熱交換機	別添、地中熱利用設備定期点検管理基準表によ る。
清掃業務	日常清掃・日常 巡回清掃	屋内共用部・専用部	基本的に毎日	業務内容については、建築保全業務共通仕様書を参考に、当施 設の管理運営見合った清掃内容・方法について、様式6号（事 業計画書）にて提案（記載）してください。	ビル管理法に基づく大掃除は、6ヶ月に1回行うこ と
		屋外部分	適宜		
	定期清掃	洗浄	適宜		
	ガラス清掃	洗浄	1回～2回／年程度		
防鼠防虫業務	防鼠防虫	建築物におけるねずみその他の 健康を損なう動物等の駆除	1回／6ヶ月	室内、天井内：ねずみ等の痕跡確認	調査の結果により、必要に応じて防除を行う。
植栽管理	植栽管理	緑地	1回～2回／年	約3,054㎡ 草刈、高低木剪定、消毒、落葉処理、除草適宜	
		調整池	1回～2回／年	約5,858㎡ 芝刈、散水適宜、施肥適宜等	
		たきざわ広場	1回～2回／年	約987㎡ 芝刈、高木剪定、消毒、散水適宜、施肥適宜、除草適宜等	
		防災広場	1回～2回／年	約6,577㎡の内、主に沿道部分約90m 草刈、高低木剪定、消毒、落葉処理、除草適宜	
		駐車場	1回～2回／年	約12,273㎡の内、主に法面、沿道部分約160m 草刈、高低木剪定、消毒、落葉処理、除草適宜	
一般廃棄物	一般廃棄物処理	屋外塵芥置場より搬出	適宜	塵芥置場は常にきれいに保つこと	排出するごみは、市の分別に基づきその都度計測 し、月に1回、市に対しその結果を報告すること。
警備業務	施設警備及び機 械警備	有人警備や機械警備による警 備	毎日	業務内容については、建築保全業務共通仕様書を参考に、当施 設の管理運営見合った清掃内容・方法について、様式6号（事 業計画書）にて提案（記載）してください。	
除雪業務（精算 項目）	除雪業務	屋外部分（場内）	降雪時	東側駐車場をメインに、現地の状況に応じて速やかに除雪し、 通路や駐車スペースを確保してください（除雪の目安：概ね1 0cm以上の降雪）。その他、防災広場、たきざわ広場等につ いては、必要に応じて除雪を行ってください。	降雪期前に除雪に伴う場内の支障物等確認、点検 を行うこと。 除雪に際しては、交通事故や安全管理に十分配慮 して行うこと。また、損害賠償保険等に参加する こと。
防火管理業務	消防用設備の点検整備や消防訓練の実施、防火 上必要な業務		消防訓練 2回／年 避難訓練 2回／年 通報訓練 消防計画に定 める回数	消防計画の作成、当該消防計画に基づく消火、通報及び避難訓 練の実施、消防の用に供する設備、消防用水又は消火活動上必 要な施設の点検及び整備、火気の使用又は取扱いに関する監 督、避難又は防火上必要な構造及び設備の維持管理並びに収容 人員の管理等	特定防火対象物

業務	管理項目	業務内容	仕様・条件等		備考（留意事項）
建築物点検業務	建築物の定期点検業務		1回／3年	敷地及び地盤：地盤、敷地、敷地内通路、塀、擁壁の状況 建築物の外部：基礎、外壁の躯体・外装仕上り剤、サッシの劣化及び損傷の状況 屋外及び屋根：屋上面、屋根の劣化及び損傷の状況 建築物の内部：防火区画、壁、床、天井、採光・換気、建築材料の状況 避難施設等：通路、廊下出入口、バルコニー、階段、排煙設備の状況 その他：特殊な構造の状況	検査後は検査済証の交付を受けた日から起算して6年以内に1回
省エネ法定期報告	当該建築物が該当する項目の省エネ法定期報告業務		最初に届け出をした日から3年ごと	当該建築物が該当する項目の資料作成（様式は県HP参照） 定期報告書作成 委任状作成 定期報告の報告内容等作成（必要に応じて添付） 該当項目：外壁・窓等、空気調和設備、空気調和設備以外の機械換気設備、照明設備、給湯設備	

※上記項目以外に、維持管理上必要な事項が生じた場合は、対応すること。

※上記維持管理業務内容は、最新版の設備等の仕様を反映しています。

滝沢市交流拠点複合施設舞台機構設備概要

1) 舞台機構設備

吊物機構設備

- ・舞台機構設備電源
- ・主な設備

主幹容量	3φ 3W 200V 20kVA
水引幕	1台
源氏幕	1台
引割緞帳	1台
吊物ハトン	8台
ボーダーライトハトン	2台
サスペンションライトハトン	3台
アッパーホリゾンライトハトン	1台
側面反射板(上手・下手)	各1台
正面反射板	1台
一文字幕ハトン	2台
袖幕ハトン	2台
中割幕ハトン	1台
大黒幕ハトン	1台
ホリゾン幕ハトン	1台
東西幕(上手・下手)	各1台
吊物機構制御盤	2面
幕類	14式

床機構設備

- ・床機構設備電源
- ・主な設備

主幹容量	3φ 3W 200V 12kVA
昇降床(スパイラルリフト)	1式
床機構制御盤	1面

2) 舞台照明設備

- ・舞台照明設備電源
- ・主な設備

主幹容量	3φ 4W 105V/182V 90kVA
主幹盤	1面
調光器盤	1式
照明操作卓	1卓
照明操作卓用コネクタボックス	1面
作業灯操作盤	1面
ロアーホリゾンライト	9台
フロアコンセント	6台
天井反射板ライト	1式
ボーダーライト	2式
サスペンションライト	3式
アッパーホリゾンライト	1式
プロセニウムサスペンションライト	1式
フロントサイドライト(上手・下手)	1式
シーリングライト	1式
フォローピンスポットライト	1式
持込機器電源盤	1面
移動器具	1式

3) 舞台音響設備

- ・舞台音響設備電源
- ・主な設備

主幹容量	1φ 3W 210V/105V 90kVA
音響調整卓	1式
録音・再生機器類	1式
音響調整室接続盤	1式
音響設備架	1式
プロセニウムスピーカー	1式
サイドスピーカー	1式
ステージフロントスピーカー	1式
バルコニー下補助スピーカー	1式
移動用小型スピーカー	1式
固定はねかえりスピーカー	1式
調光系パワードモニタスピーカー	1式
運営系スピーカー	1式
ワイヤレスマイクシステム	1式
エアモニタマイクロホン	1式
コネクタ盤類	1式
難聴者システム	1式
インターカム装置	1式
ポータブルPAシステム	1式
移動用汎用スピーカー	1式
移動用パワードスピーカー	1式
マイクロホン類	1式

4)客席機構設備

- ・コンプレッサー用電源
- ・通路灯用電源
- ・主な設備

三相 200V 30kVA(アース込)

単相 100V 1kVA(アース込)

電動式移動観覧席

216席

固定席

78席

スタッキングチェアー

168席

スタッキングチェアー(予備)

24席

スタッキングチェアー収納代車

5台

エアーコンプレッサー22kW

1台

滝沢市交流拠点複合施設舞台音響設備保守点検業務

No	点検対象	点検種別	測定	動作	視聴	外観	点検内容
大ホール							
1	音響調整卓	精密点検	○	○	○	○	電気特性測定 (入力レベル・S/N比・歪率・周波数特性) スイッチ・フェーダー・動作状態点検 インジケータ類表示状態点検
	2ウェイワットモニタスピーカー	動作点検		○	○	○	聴感点検
2	録音再生機器類						
	録音再生器	動作点検		○	○	○	録音・再生動作点検
	電源ユニット	動作点検		○		○	動作状態点検
3	音響調整室接続盤	動作点検				○	設置状態
	音響設備架						
	システム制御パネル	動作点検		○		○	動作状態点検
	音響調整卓入出力部	動作点検		○		○	動作状態点検
	音声ネットワーク用LANスイッチ	動作点検		○		○	動作状態点検
	ネットワークコントローラ	動作点検		○		○	動作状態点検
	統合型デジタルプロセッサ	動作点検		○		○	動作状態点検
	舞台連絡用ミキサ	動作点検		○	○	○	動作状態点検
4	パワーアンプ	精密点検	○	○	○	○	電気特性測定 (入力レベル・S/N比・歪率・周波数特性)
	ワットモニタスピーカー	動作点検		○	○	○	動作状態点検
	開演プザ装置	動作点検		○	○	○	動作状態点検
	2CHメインステーション	動作点検		○		○	動作状態点検
	出力ルー部	動作点検		○		○	動作状態点検
	音響電源パネル	動作点検		○		○	動作状態点検
	メイン電源制御部	動作点検		○		○	動作状態点検
	電源制御部	動作点検		○		○	動作状態点検
5	プロセシアムスピーカー	動作点検			○	○	設置状態、聴感点検
6	サイドスピーカー	動作点検			○	○	設置状態、聴感点検
7	ステージフロントスピーカー	動作点検			○	○	設置状態、聴感点検
8	バルコニー下補助スピーカー	動作点検			○	○	設置状態、聴感点検
9	移動用小型スピーカー	動作点検			○	○	聴感点検
10	固定はねかえりスピーカー	動作点検			○	○	設置状態、聴感点検
11	調光系ワットモニタスピーカー	動作点検			○	○	設置状態、聴感点検
12	運営系スピーカー	動作点検			○	○	設置状態、聴感点検
13	ワイヤレスマイクシステム	動作点検		○	○	○	動作状態点検、聴感点検、外観点検
14	エアモニタマイクロホン	動作点検			○	○	設置状態、聴感点検
15	難聴者システム	動作点検			○	○	設置状態、聴感点検
16	インターカム装置	動作点検		○	○	○	動作状態点検、聴感点検、外観点検
17	コネクタ盤類	動作点検				○	設置状態
小ホール							
1	コネクタ盤類	動作点検				○	設置状態
共通備品							
1	ポータブルPAシステム	動作点検		○	○	○	動作状態点検、聴感点検、外観点検
2	移動用汎用スピーカー	動作点検			○	○	聴感点検
3	移動ワットスピーカー	動作点検			○	○	聴感点検
4	マイクロホン類	動作点検		○	○	○	動作状態点検、聴感点検、外観点検

※電気特性を計測する測定器は、校正済みの機器を使用すること。

※電気特性については、前回測定データとの比較を行い、設備全体の劣化状況を判断すること。

滝沢市交流拠点複合施設可動式客席設備保守点検業務

No	項目	点検内容
1	本体外観点検	1-1 支柱、貫材、ブレーシング、ローラーカバーその他構造部材に変形及び損傷がないかどうかを確認する。
		1-2 踏み板、補助ステップ、手摺り、サイドガードパネル、バックパネルに著しい損傷がないかどうかを確認する。
		1-3 本体ロック装置に著しい損傷がないかどうかを確認する。
		1-4 走行ローラーに著しい損傷がないかどうかを確認する。
		1-5 エアークッションブランク（ＡＣＳ）本体に著しい損傷がないかどうかを確認する。
2	組立接合部点検	2-1 各部材を接合しているボルト、ナット、ピン類等の脱落または緩みがないかどうかを確認する。
3	椅子起立装置点検	3-1 椅子の起立、収納が確実かつ円滑に作動するかどうかを確認する。
		3-2 椅子の起立伝導部品に緩み、変形および損傷がないかどうかを確認する。
4	椅子の点検 （移動観覧席、固定席共通）	4-1 背及び化粧版固定用ビス・ナット類の緩みがないかどうかを確認する。
		4-2 椅子の起立伝導部品に緩み、変形および損傷がないかどうかを確認する。
		4-3 張地の損傷がないかどうかを確認する。
		4-4 座の起立装置の異常及びキシミ音がないかどうかを確認する。
		4-5 肘当ての変形、損傷がないかどうかを確認する。
		4-6 肘当て固定ビスの緩みがないかどうかを確認する。
		4-7 椅子連結管と起立ユニットの固定部品に変形、損傷がないかどうかを確認する。
		4-8 椅子連結管と起立ユニットの固定部品用ビス、ナット類の緩みがないかどうかを確認する。
		4-9 椅子離・着席時の異常音
5	椅子脚部の点検（固定席）	5-1 脚金物の変形、損傷及び塗装状況
		5-2 脚固定用アンカーボルト・ナットの緩み
		5-3 椅子連結管と脚固定部品用ビス、ナット類の緩みがないかどうかを確認する。
6	通路灯、配線ケーブル点検	6-1 通路灯本体に変形、損傷がないかどうかを確認する。
		6-2 通路灯の充電用バッテリーの寿命を確認する。
		6-3 通路灯が点灯するか確認する。（蛍光灯、グローランプの切れ）
		6-4 配線ケーブル及び結線部に損傷がないかどうかを確認する。
		6-5 通路灯用電源ケーブル、コネクタープラグに変形、損傷がないかどうかを確認する。
7	動作調整の点検	7-1 本体引出し、収納操作時に本体動作がスムーズに行えるか確認、調整する。
		7-2 本体操作時にロック装置の解除が行えるか確認、調整する。
		7-3 展開及び収納位置でロック装置が確実にロックされているか確認、調整する。
		7-4 中間段ストッパーの操作切替が行えるか確認、調整する。
		7-5 着脱式サイドパネル、着脱式手摺り、着脱式サイドガードパネルがスムーズに取付、取外しを行えるか確認、調整する。
		7-6 エアークッションブランク（ＡＣＳ）の動作確認、圧力調整する。
		7-7 エアーホース（エアー漏れ）、バルブに変形、損傷がないかどうかを確認する。
		7-8 エアコンプレッサー、ドレン処理装置の動作確認をする。
8	その他附属品の確認	8-1 操作ハンドル（着脱式サイドパネル、着脱式手摺り、着脱式サイドガードパネル）用台車に著しい損傷がないかどうかを確認する。
		8-2 エアコンプレッサー、ドレン処理装置の点検は専門技術者が点検項目に順じて点検を行う。（エアー漏れ、オイル量漏れ、フィルターの汚れ、各スイッチの動作確認、各計器の動作状況確認、電圧、電流値測定、動作確認）
9		2-1 各部材を接合しているボルト、ナット、ピン類等の脱落または緩みがないかどうかを確認する。

地中熱利用設備定期点検管理基準表

点検箇所	点検項目	点検方法	管理基準
圧縮機 (ヒートポンプ)	運転圧力（高圧/定圧）の点検	圧力計による点検	3bar～27bar
	冷媒(R407C)の漏れの点検	目視, 検知器による点検	検出なし
	潤滑油量及び質	目視による点検	質：汚れがない 量：オイルが確認できる
	回転音・振動の異常	各圧縮機の異音チェック	異音がない
	ボルト・ビスの緩み、脱落	目視・工具による点検	緩み・脱落がない
	ドレンパン及び排水管の点検	目視による点検	ゴミ、異物がなく正常な排水
	動力盤・タッチパネルの点検	目視による点検	遮断器ON/OFFが正常位置である 設定パラメータが適正值で異常警報がない
	圧縮機運転電流及び積算計	目視による点検 計器・カウンター数値記入	定格電流値との比較
熱源水 循環ポンプ	循環ポンプの回転音・振動の異常	循環ポンプの異音チェック	異音がない
	シール部等からの異常な 不凍液・水の漏れ	目視による点検	漏れがない
	ポンプ運転電流及び積算計	目視による点検 計器・カウンター数値記入	定格電流値との比較
	運転圧力（吸込/吐出）の点検	目視による点検 圧力計数値記入	定格範囲内であること
冷温水 循環ポンプ	循環ポンプの回転音・振動の異常	循環ポンプの異音チェック	異音がない
	シール部等からの異常な 水の漏れ	目視による点検	漏れがない
	ポンプ運転電流及び積算計	目視による点検 計器・カウンター数値記入	定格電流値との比較
	運転圧力（吸込/吐出）の点検	目視による点検 圧力計数値記入	定格範囲内であること
膨張タンク	各系統の水圧・漏水箇所	目視による点検 各配管の圧力計による点検	漏れの無いこと 各配管圧力が0.1～0.3MPa
	安全弁作動・漏れ確認	目視による点検	漏れがない
	本体の錆び・損傷・外観上の異常	目視による点検	発錆・変形・ボルトの緩みがない
	封入圧の確認（1回/3年）	圧力計による点検	規定封入圧（隔膜密閉式）
配管及び 付属機器 (弁類)	空気溜り・漏水発生箇所の有無	異音が発生していないかの点検	異音・漏れがない
	保温材及び吊ボルトの点検	目視による点検	損傷の無いこと 揺れやボルトの緩みがない
	空気弁・安全弁の作動状態	弁からの漏れがないか	漏れはない
	各バルブの点検	開閉の指示標どおりになっているか 点検	指示標どおり
	補給水ポンプの点検	タンク内不凍液の量と質の確認	基準値範囲内であること
	蓄熱水槽水質検査（1回/年）	検体採水し水質検査機関で検査	冷凍空調機用水質ガイドライン 水質基準以下である
電気制御盤 計装機器	電源電圧の確認 盤内部の異常(湿気・温度・緩み)	計器・目視による点検	規定電圧であること 汚れ・異臭がない
	タッチパネルのチェック	設定パラメータの確認 表示状態・警報の有無の確認	正常表示であること
	端子及びセンサー類の異常	目視・工具による点検	端子の緩みがない 異常な温度表示がない
地中熱 交換器	周囲及びエア抜き弁の点検	目視による点検	埋設部の陥没や漏れ痕跡がない
	不凍液濃度・pH・劣化点検	計器・試薬による確認	基準値範囲内であること